



・ 榆漆六寸四方皿

「器の履歴書」 出版記念

・ 三谷龍二展

2013年11月8日(金) - 11月17日(日)

作家在廊日 8日(金)・10日(日) | OPEN 11:00 - 18:00 | 定休日 13日(水)
10日(日)は17時クローズとさせていただきます。

三谷さんが、「日々」に連載されていた「器の履歴書」が一冊の本になった。

その中でも特に心惹かれた漆塗りの四方皿。

素材は、倒れた榆の木が、土中で千年近くを過ごした埋もれ木、神代榆だそう。土中の成分によってグレーになったものを、素材として使い、10年たった頃に三谷さんは漆を塗ってみたのだという。

『油分が抜けてカサカサした木の表面に漆は深く浸透し、桜とは違った、マットな仕上がりの表情になった』(器の履歴書より)

10年かかって、やっとまた出会った。そのこと自体がすごい。グレーになったものに、黒い漆をかけてみる決意。これも一つの大きなことだったと思う。

大変な仕事だと思いますが、そうやって木の命がつかっていくという可能性を感じます。

文章を通して知る、三谷さんの器への想い、目の前の器を手に取りながら、一つ一つ味わって頂けたらと思う。

2013年10月25日 店主・たかはしいち



・パン皿

・「器の履歴書」

発売中の『日々』32号は、三谷さんがこれまで連載されてきた「器の履歴書」が、1冊の本となっています。

出版記念となる今展では、本文掲載作品を、素材のこと、形のこと、三谷さんの暮らしのことなどが綴られた本とともにご覧頂けます。

うっわ菜の花

小田原市南町1-3-12 電話(0465)24-7020

小田原駅東口より箱根方面へ向かうバス利用[箱根口]バス下車徒歩3分

次回 11月15日(金) - 11月25日(月)

阪口鶴代展(絵) 会場/箱根菜の花展示室

<http://utsuwa-nanohana.com/>